

北海道会が平成24年度日行連総会開催地に立候補

～開催都市は是非、函館市で～

北海道会は平成24年度日行連定時総会開催地に立候補しました。開催都市は函館です。函館は今年度本会定時総会を行い、総会に出席した会員は、熱い歓迎を受けた記憶はまだ冷めないところと思います。この平成24年度日行連定時総会開催地は、4月中旬に開催される日行連理事会で決定されます。今、強力な対立候補として、静岡会、宮崎会が予想されています。開催都市売込みのため函館支部が、日行連理事会に出席し理事の方々に函館の開催都市としての魅力を説明します。吉報をお待ちください。

以下は、本会と函館支部が日行連に送った立候補の挨拶文です。

平成23年3月吉日

日本行政書士会連合会・会長
大阪会会長 北山 孝次 様

北海道行政書士会
会長 加藤 隆夫
北海道行政書士会函館支部
支部長 佐藤 聡

平成24年度日本行政書士会連合会定時総会開催地立候補のご挨拶

拝啓 北国にも春の兆しを感じられるこの頃となりましたが、皆さま方にはご清栄のこととお慶び申し上げます。また、日頃から全国の会員のため、行政書士制度の発展のために会務にお励みのこと、心から感謝と御礼を申し上げます。

この度、平成24年度日本行政書士会連合会定時総会の開催地として立候補させていただきましたのでここにご挨拶申し上げます。

立候補地の函館市は、1890(安政6)年、開港以来、海外交流を通じて多種多様な文化や伝統を生み出しながら発展してきました。ハイカラな当時の面影を残す街並みや建物などが点在する、国際観光都市にふさわしい「歴史とロマンの街」です。

函館山から眺める世界一の夜景や、140年振りに復元した五稜郭の箱館奉行所、さらに、115年の長い歴史を持つ日本中央競馬会函館競馬場が、昨年6月に大がかりなりニューアルオープンして、全国の競馬ファンが訪れるなど、見どころいっぱいの街です。

函館へのアクセスは飛行機をはじめ、鉄道、フェリーなどバリエーション豊富で、スムーズにアクセスできる環境を整えています。国内線・国際線を有する空港も市街地に近く便利で、市内の移動は路面電車と市内循環バスがおすすめです。

昨年、北海道会の定時総会をこの地で開催しましたが、多様なニーズに応えられる各種宴会場・宿泊施設も完備しており、地元函館支部挙げての支援体制はもとより、厚い人情と美味しい食べ物、市内外の豊富な天然温泉などから参加者の誰もが満足し、大変好評でありました。

北海道の6月は、梅雨のない一年で一番さわやかな気候の頃であり、函館名物のスルメイカ漁が6月1日に解禁とともに、早朝から市内で「イガー、イガー」と独特の売り声が聞かれ、地元会員は全国的に名高い本場の活イカ「イカ刺し」を役員や代議員の皆さまに食べさせてあげたいと熱望しております。また、今年の築地の初競りで市場最高値を付けた津軽海峡のクロマグロ(函館市戸井産)もあります。

異国情緒が色濃く残る港町、函館での開催を是非ご支援下さるようお願い申し上げます。

敬具